

ふれあいネットワーク
社協あやせ

Ayase Council of Social welfare

「社協」とは社会福祉協議会を略したものです。

第 119 号

2013年 1月

編集・発行
 社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会
 〒252-1192 綾瀬市早川550番地
 綾瀬市役所内
 ☎ (0467) 77-8166

URL <http://www.ayase-shakyo.or.jp/>

E-mail: info@ayase-shakyo.or.jp

新年 明けまして おめでとうございます

皆様におかれましては、平成25年の新春を、健やかに迎えの事とお喜び申し上げます。

昨年は当会が法人化30周年を向かえた区切りの年でもありました。設立以来、多様化した福祉ニーズに対応すべく、様々な事業が展開できましたのも、多くの皆様の温かいご理解とご協力のお陰であり、心から厚くお礼申し上げます。

さて、東日本大震災の発生から、約1年10ヶ月が経過いたしました。被災地では一歩ずつ復興に向け、



仮設住宅の方々(写真左から3名)と増田会長(写真右)



生活と安心センター前で(釜石応援プロジェクト第2期)

進んでおられると存じます。当会といたしましても、平成23年より被災地支援活動に取り組み、平成24年は岩手県釜石市へ延べ85名の市民の皆様と協働し、支援活動を実践してまいりました。私自身も支援活動に参加させていただき、被災された方のお話を伺い、地域福祉活動の必要性・重要性を再認識した活動でもありました。

当会でも、地域福祉活動に取り組んでいる地区社会福祉協議会を支援すると同時に協働して「ともに支えあうまちづくり」を目指し、日ごろより人々とのつながりを育む活動を実践してまいります。

本年も地域福祉活動、福祉教育活動、在宅福祉サービスなど、市民福祉の向上に向け様々な活動を展開してまいりますので、引き続き当会の活動に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって幸福な年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会

会長 増田 謙

目 次

新年のごあいさつ	1
地区社協ニュース(上深谷・吉岡)	2
釜石プロジェクト	3
知ってほしい身近な福祉④ ～視覚障がい者誘導用ブロック(点字ブロック)～	4
平成24年度共同募金運動結果報告	5
あやせボランティアセンターからのお知らせ 生活福祉資金貸付制度のお知らせ	6
あやせ地域支えあいサポーター研修終了 綾瀬市当事者団体交流紙	7
善意の灯・福祉相談案内 平成24年度特別賛助会員の紹介 車椅子の無料貸し出しについて	8

綾瀬市の人口・世帯数 1月1日現在

人口 83,777人
 世帯 32,445世帯
 (綾瀬市ホームページ引用)

地区社協ニュース

現在、市内に14箇所の地区社協が設置され、各地区社協ごとに地域福祉活動推進のため、さまざまな活動を展開しています。そこで、今回、上深谷地区社協と吉岡地区社協を紹介します。

上深谷地区社会福祉協議会

子育てサロン「こぐま」

上深谷地区は土地区画整理事業が進み、近年アパート・マンション・住宅の建設が始まったことなどから、若い人の世帯数が増加しています。また、ワンルームマンションの増加により単身世帯も増加しています。さらには、自衛隊官舎もあり、若い世帯が多い地区となっています。しかし、自治会への加入者は少なく、自治会加入率は70%を切る状態です。

地区社協の広報活動は、どうしても自治会加入者が中心となってしまいます。自治会に加入していない30%強の世帯に対し、どのように地区社協活動を広報し、活動に参加してもらうかが今後の課題です。

若い世帯の多い上深谷地区では、未就学児のお子さんがいる世帯も多く、子育て中のお母さんの支援・仲間づくりのため、子育てサロン「こぐま」を平成17年に立ち上げ、それ以来、多くのお母さん方とお子さんが参加しています。ひな人形作り・七夕の竹飾り作り・夏のプール遊び・クリスマス会など毎回役員、ボランティアの方たちが企画して実施しており、大変好評となっています。

今年度は、9月に消防署の救急救命士を講師に赤ちゃんの心臓マッサージや人工呼吸などの訓練を行いました。



芋ほり会



救急救命講習

「異物を飲み込んだらどうしたらいいの?」「ケイレンを起こしたらどうしたらいいの?」など沢山の質問が出ていました。10月は市役所近くの農園で芋掘り会を行い、参加したおさんは小さな手で芋を掘り出し、お母さんに見せて感激していました。12月はサンタに変装したボランティアからのプレゼントを受け取り、満面の笑顔を浮かべていました。

今年も、開催いたしますので多くの方の参加をお待ちしております。

【開催予定】毎月第3火曜日10時から12時まで

【場 所】上深谷自治会

【対 象 者】上深谷地区在住の未就学児がいる世帯

吉岡地区社会福祉協議会

～お年寄りと子どものふれあいを目指して～ 「吉岡地区社協祭り」を開催！！

吉岡地区社協では、去る平成24年5月20日(日)、蟹ヶ谷公園グラウンドにおいて、「吉岡地区社協祭り」を開催しました。

例年、お年寄り子どもたちとのふれあいを目的として、グラウンドゴルフを行っていましたが、今年新たにグラウンドゴルフ・焼きそば・フランクフルト・綿あめ・パンや野菜の販売・輪投げ・ペットボトルボウリングなどを取り入れ例年とは違う形で行いました。

当日は、お孫さんと一緒に参加されるなど、地域の多くの人たちの参加があり、楽しい1日を過ごすことが出来ました。

グラウンドゴルフでは、マイクラブやユニフォームもしっかりそろえて張り切っているお年寄りの方や、とんでもない方向にボールが飛んだりする子どもたちがいたり、笑い声が絶えませんでした。

また、天気にも恵まれ、参加者からは「来年も是非やりたい」という声も聞かれました。

吉岡地区も年々新しい住人が増えております。

色々な行事を通してふれあい、交流のできる場が提供できればと考えています。



吉岡地区社協祭りの風景



第3期 綾瀬発！ 釜石応援プロジェクト

平成24年12月14日(金)から16日(日)まで、今年度3回目となる「綾瀬発・釜石応援プロジェクト」を実施しました。

今回の参加者は、一般17名、プロジェクトメンバー7名、スタッフ4名の計28名。

7時に綾瀬市役所を出発して、釜石市に向かい、一度戻る形で遠野市の「かながわ金太郎ハウス」に宿泊しますが、ここに着いたのが19時30分、実に12時間以上の走行となりました。

活動は、土曜日の朝から2つの班に分かれて行動しました。一つは、栄養バランス改善事業として「釜とらちゃんの青空給食」を“洞泉地区雇用促進住宅”において実施しました。この住宅はいわゆる“みなし仮設住宅”と言われ、既存の公営住宅等の空き部屋を被災した家族に提供するもので、この住宅は比較的若い世代が多く、今まで2回の仮設住宅における支援を行ってきましたが、全く異なった雰囲気でした。建物も5階建てが2棟立ち、60世帯以上が暮らしているにもかかわらず、人影もまばらで、住民同士の付き合いも希薄との話を聞きました。



当日は、第1期目で作ったクリームシチューうどん他を提供しました。残念ながら予定していた人数が訪れてくれることはありませんでしたが、仮設住宅を日々支援している釜石市社協の相談員さんからは「普段なかなかお話しが出来なかった方に声をかけることが出来ました。とてもいきっかけを作っていただきありがとうございます」と言っていました。

また、食べに来てくださった若いお母さんが「家を建てた途端に津波で流され、残ったのはローンだけ。この先どうやって生きて行こうか毎日不安です」と切実な思いを打ち明けてくれたのが、とても心に残りました。

2つ目の班の活動は瓦礫拾いと引っ越しの手伝いでした。瓦礫拾いは、釜石大観音を目の前に見るその現場は高台にあり、津波の被害ではなく、地震による大規模半壊による家の取り壊しを余儀なくされ、そこを畑にするために邪魔な瓦礫を撤去する作業でした。残念ながら作業開始前から降り続いた雨が強くなり、短時間の作業となってしまいましたが、津波のみならず地震の被害で生活が出来なくなってしまった家庭があることを知り、被害の大きさを改めて実感しました。また、冷たい雨が降りしきる中、依頼主のとても温かい心遣いに触れ、参加したボランティアさんも「もっと力になりたかった。天気さえよければ…」と悔やむ声も聞こえました。



被災地支援車両の高速道路の無料化を岩手県社協は一部の団体を除き取りやめました。1泊目の宿泊地である「かながわ金太郎ハウス」は2月末を持ってボランティアの受け入れを中止し、3月には更地にする計画です。



震災から約1年10カ月がたとうとしています。被災地はまだまだ復興とは程遠い状況にあるにもかかわらず、ボランティアを受け入れる環境は徐々に狭められ、内陸から一番遠い岩手に向かう人がますます減っていくことを釜石市社協の職員は懸念していました。「私たちのことを忘れないでください」と前回の支援の時の寄せ書きに書かれています。被災地に心寄せ、常に忘れない心を持ち続けていきたいものです。

●第4期 綾瀬発・釜石応援プロジェクト 平成25年3月15日(金)～17日(日)

※当初宿泊予定の金太郎ハウスが閉鎖するため、22時出発の夜行便に変更させていただきました(2日目以降の予定に変更はありません)

【 応募期間：平成24年12月19日(水)～平成25年2月6日(水) 】
【 定員：20名(先着順・定員に達し次第締め切らせていただきます) 】

詳しくは、綾瀬市社協のホームページ<http://www.ayase-shakyo.or.jp/> をご確認ください。

知ってほしい身近な福祉⑥

～視覚障がい者誘導用ブロック(点字ブロック)～

視覚障がい者誘導用ブロック（しかくしょうがいしゃゆうどうようブロック）は、視覚障がい者を安全に誘導するために地面や床面に敷設されているブロック（プレート）であり、一般的には「点字ブロック」名で知られています。

形状は、平行した線が突起になっていて移動の方向を示す「誘導ブロック（線状ブロック）」と、格子状の点が突起となっていて注意喚起・警告を促す「警告ブロック（点状ブロック）」の2種類があります。

進路が交差したり、曲がったり、行き止ったりする箇所に、点状の警告ブロックが敷き詰められています。

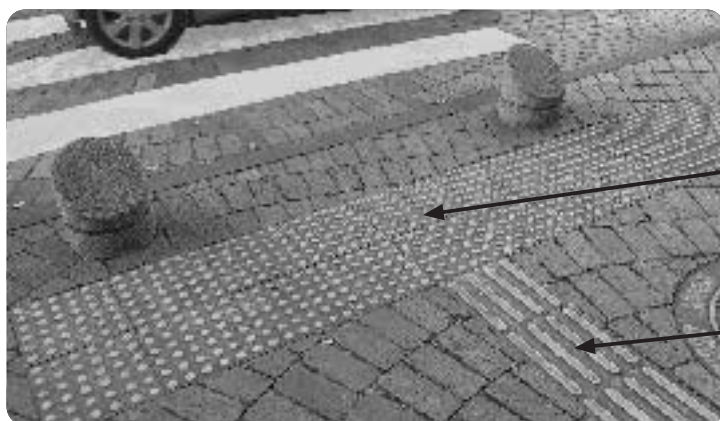
警告ブロック
(点状ブロック)



また、視覚障がい者誘導用ブロックはJIS（2001年9月20日制定）規格で以下のように定められています。

- ・ブロックの大きさは1辺30センチ以上。
- ・誘導ブロックの線は4本以上、警告ブロックの点は5×5以上。
- ・点の頂部の直径は12ミリ、線の頂部の幅17ミリ。
- ・長さは270ミリ以上、底部はそれぞれプラス10ミリ（両側で）。
- ・点や線の高さは5ミリ。
- ・点の間隔は中心間で55～60ミリ。線の間隔は中心間で75ミリ。

なお、実際の製品は、30センチのものと40センチのものが多く、線の数はほとんどの場合4本ですが、点の数は多いことがあります。



警告ブロック
(点状ブロック)

誘導ブロック
(線状ブロック)

目の不自由な方は視覚障がい者誘導用ブロックを頼りに歩行しています。ブロックの上やその周囲に障害物があると大変危険ですので、自転車や荷物などは置かないようにしましょう。



温かいご支援ありがとうございました 平成24年度「共同募金運動」の結果報告

今年度も、多くの方々より「共同募金運動」にご協力いただきました。皆様から寄せられました募金は、災害時の災害準備金や高齢者や障がいのある方を支えるための施設、地域で活動するボランティアグループや当事者を支援する団体など、さまざまな地域活動を応援するための資金として活用されています。今後とも、共同募金運動にご理解とご支援をお願いいたします。

法人募金協力事業所

(敬称略・順不同)

- (有)加藤自動車
- (株)モリヤ総合設備 綾瀬支店
- 龍洞院
- (医)社慈広会 矢崎病院
- (医)賞信会 柴垣歯科医院
- (有)小林重機運輸
- 中島動物病院
- (社福)唐池学園 吉岡保育園
- (株)鈴木土木
- 藤田そろばん塾
- 横浜三協(株)
- (株)かなしんオフセット
- 報恩寺
- (有)広陵建設
- アビオ(株)
- ノーブル電子工業(株)
- (株)国分精工
- ヘアーサロンタカハシ
- (株)木の芽
- (株)日章製作所
- (有)綾南石油
- (有)柏台やぶ久
- (有)峰建設
- (株)福島工業
- (株)向隆
- (株)椿硝子工業所
- 野原技研(株)
- (有)比留川畜産
- (有)細谷自動車修理工場
- 高井戸運送(株) 神奈川物流センター
- 綾瀬こぼと幼稚園
- (学)文伸学園 綾南幼稚園
- まつはし家電
- (社福)泉正会
- 柳沢労務事務所
- 時田建設(株)
- 県央給食
- (株)鷹誠建設
- 服部板金工業(有)
- (株)ヨーマー
- 蓮光寺
- 油研工業(株)
- 春日幼稚園
- 綾瀬ロータリークラブ
- (社福)唐池学園 貴志園
- マイセット(株)
- (株)タズミ
- (株)ニチゲン神奈川支店
- (有)すずタイトル工業
- (株)IHI技術教習所
- (社福)唐池学園
- (社福)誠心福祉協会 おとぎ保育園
- (社福)聖音会 綾瀬ホーム
- 長龍寺
- (有)イトウ設備
- (有)山本産業
- (学)明和学園 綾西幼稚園
- (株)大久保土建
- (株)佐々木機械土木
- (有)小山田ゴルフパーク
- (医)悠理樹 おかもと小児科
- 相鉄バス(株)綾瀬営業所
- 片岡明会計事務所
- (株)エステック
- パレ・ド・モンパル
- (有)アヤセ建材店
- (株)平野製作所
- (株)栃原製作所
- (有)飯室商店
- (社福)唐池学園 つぼみ保育園
- (有)綾北電業社
- トビー工業(株)綾瀬製造所
- 三幸デンタルクリニック
- 幸生産業(株)
- (株)明和
- (株)ナウ産業
- (株)三興段ボール
- (有)若菜工務店
- (有)くぬぎ建築
- 広田学習教室(広田 優)
- ビューティサロンおおやね
- スギムラ化学工業(株)
- 国際ソロブチミストあやせ
- (社福)道志会 道志会老人ホーム
- (有)小菅自動車钣金工業
- 綾瀬乗馬クラブ
- 西内ガラス店
- (有)浜石電機商会
- (有)大場工業所
- 神奈川県家畜商業協同組合
- (株)アイ・リメンバー
- (有)金森工業所
- (社)綾瀬市建設協会
- (株)ユーケーテクニカ
- 三井住宅(株)
- (株)藤井建設
- (株)藤井工務店
- (株)藤井建材
- (医)社慈広会 介護老人保健施設メイプル
- 大栄研磨材工業(株)
- (株)サンライズウィア綾瀬
- (社福)聖音会 さがみ野ホーム
- 東ソー(株)
- 島田外科医院
- (株)ナイソン
- (有)谷島鉄工所
- 東嶺興業(株)厚木工場
- (有)野末地所
- 旭工業(有)
- (株)ウチヌキ
- (有)湘南太陽熱工業
- 蛸子社会保険労務士事務所
- 綾瀬西デイサービスセンター
- (有)木村製作所
- (有)乾広建設
- 愛犬美容室あさひ
- 望月澄江住宅(株)
- シスター美容室
- 見上興産(有)
- (株)中村商店 綾瀬営業所
- 東急リネンサプライ(株) 相模工場
- 横浜乳業(株)
- アヤセカタノ(株)
- (有)港南基業
- トーカイ・パッケージングシステム(株)
- (株)トップス
- (有)ティーオーピーエス
- 綾瀬ライオンズクラブ
- タミー(株)
- 野口工業(株)
- ASA綾瀬東部
- 太陽運輸(株)
- たちばな無線(株)
- 綾瀬市商工会
- (株)スゲタ
- 明電ケミカル(株)
- 湘南ドラム工業(株)
- ニクラ電工(株)
- (有)不二製作所
- 趣香房
- (有)つゆきタクシー
- (株)ネエチア
- 秋山工業(有)
- (有)南不動産
- (株)小田急 スポーツサービス
- 鴻池運輸(株)綾瀬営業所
- (社福)湘南児童福祉会 深谷保育園
- (有)ケイユー住建
- (医)社柏綾会 綾瀬厚生病院
- (有)マルミ商事
- (社福)唐池学園 ドルカスベビーホーム

平成24年度 実績額 (単位:円)

募金種別	募金金額
戸別募金	7,681,267
個人大口募金	60,000
街頭募金	73,606
法人募金	948,150
学校・校内募金	150,543
職域募金	125,345
その他	12,318
合計	9,051,229

(平成24年12月31日現在)



皆様の温かいご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金『街頭募金活動』を実施しました。

今年度も共同募金会綾瀬市支会長である増田支会長をはじめ、共同募金会綾瀬市支会委員会(写真:左)、ボランティアグループである明社もみじの会(写真:中)、日々輝学園高等学校の皆さん(写真:右)にご協力いただき、街頭募金を行いました。その結果、3カ所の募金の合計は124,853円となりました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

あやせボランティアセンターからのお知らせ

ボランティア活動に『気軽に一步』 踏み出してみませんか？

お問合せ・お申込みは、あやせボランティアセンター（電話 70-3210）まで

「ボランティア入門講座」 受講生募集

【定員】20名 ※申込順

【会場】市福祉会館（住所：深谷中4-7-10）

2月9日(土)9時30分から12時まで

【内容】

- ・ボランティア活動について
- ・車いす操作の方法について
- ・ボランティアの現場から
～ボランティアからの声を聞く～

2月23日(土)9時30分から12時まで

【内容】

「楽しいボランティアライフのための
コミュニケーションのとり方」
講師：東京工芸大学 教授 大島 武 氏

「ボランティアさろん」 参加者募集

【日時】平成25年2月16日(土)
14時から16時まで

【会場】市福祉会館(2階)学習・図書室
(住所：深谷中4-7-10)

【内容】簡単な布おもちゃを作成します。

【参加費】500円
(布おもちゃ材料費として)

【協力】ちくちくの会
ボランティアセンター登録グループ

お金に関するお困りごと、一度相談してみてください 〈生活福祉資金貸付制度〉

低所得世帯や高齢者、障がい者世帯などへ、資金の貸付と必要な相談援助を行うことにより、その世帯の経済的自立と生活意欲を促進し、安定した生活を送れるように支援することを目的とした制度です。

《総合支援資金》

失業などにより生活の維持が困難になった世帯に対して、生活費及び必要な資金の貸付けをします。

《福祉資金》

低所得世帯や高齢者、障がい者世帯に対して、生活上一時的に必要な経費や緊急一時的に必要な経費の貸付けをします。

《教育支援資金》

一定所得以下の世帯に対して、学校教育法に定められた高等学校、大学などの進学や通学に必要な経費の貸付けをします。

《不動産担保型生活資金》

住み慣れた自宅に住み続けたい高齢者世帯に対して、土地・建物を担保とした生活資金の貸付けをします。



資金の詳細(貸付条件基準)は、種類によって異なります。相談来所の際は、事前にご連絡下さい。相談内容により、ご希望に沿えないこともあります。

詳細リーフレットは、市社協窓口に置いてあります。

平成24年度 あやせ地域支えあいサポーター 研修が終了しました



たすけあい「福祉マップ」を伝授

自分が住む地域を良くしていくため、お互いに支えあう温かい地域を作っていくために知っておきたい事柄などを学ぶ「あやせ地域支えあいサポーター研修」が、12月17日に終了しました。

この研修は、今回で4年目となりました。4回目の今年は、過去この研修を修了し、地区社会福祉協議会で活動をしている方で実行委員会を構成し、企画から運営まで行いました。

研修は、11月28日から12月17日までの5日間。年末が迫る忙しい時期にもかかわらず聴講生を含めた約20名の方が受講をされました。

内容は、地域福祉についての基本的な内容から、介護保険や障がい福祉サービス、コミュニケーション技術や地域の掘り起こし、つながりの作り方など。また、先進的な活動を行う団体のお話や、綾瀬市内の福祉施設のお話など幅広く、長時間の研修に受講生は取り組まれました。

また、研修の一部に施設での実習もあり、なれない作業や普段知ることの出来ない施設内の様子、施設職員の対応などに驚きや新たな気付きがありました。

研修中は、毎日グループワークがあり、他の地域で活動されている方々と意見交換する機会ももてました。

この研修を通して、それぞれ地域福祉に関して考える機会となったかと思います。そしてその経験がこれからの地域での活動の糧になっていただければと思います。



コミュニケーションは基本の基本です



グループワークの成果を発表する受講生



愛川町の先進的とりくみ地域通貨「幸」券

～ 参加者の声 ～

- 個々人の考え方の摺り合わせ、人間関係の形成について学ぶことが出来た。
- 「助け合い」について、目の覚めるようなご指摘。
- 地域課題と取り組み方法の教えを受けた。
- 地域の絆を大切にしたい。
- 近くにも知らないことばかりで、知ってよかった。
- 実習でスタッフの皆さんの手際よさと優しさを持った行動に感動しました。
- 地区社協などでも取り組み可能なミニサロンに応用できると思った。 など

綾瀬市当事者団体交流紙 めいん・すとリーむ

綾瀬市内で活動をしている障がい当事者団体で定期的に情報交換などを行う機会をもっています。その綾瀬市当事者団体連絡会では、年に2回、会報を発行しています。連絡会に所属している団体が日ごろの活動やイベント・事業などの広報・報告をしています。

障がい当事者団体とは、障がいのある方・またはその家族が自分たちの手で会を運営し、悩みを共有し、助け合う共助の形をとっています。連絡会では、当事者団体同士の横のつながりを育むことを目的としています。会報をつくった経緯は、この会報を通して、市民の方々に障がいのある方が同じ地域で生活していることを知ってもらいたい。また、障がい自体の理解につながってほしい。そして、願わくば当事者団体の活動に理解と協力をいただきたい、という思いからでした。

また、この会報は、障がいがあって日常生活に困難を感じている方々で、同じような悩みや困難を感じての方に向けても情報を発信したい、という目的もあります。

会報は、綾瀬市社会福祉協議会事務局や綾瀬市福祉会館、綾瀬市障害福祉課窓口等に設置しています。ぜひ手に取っていただければと思います。

ぜひ手に取ってみてください。
綾瀬市当事者団体交流紙
綾瀬市当事者団体連絡会の会報です。



市社協窓口に置いてあります

善意の灯

平成24年10月1日から
平成24年12月31日まで（敬称略・順不同）

次の方々から寄付がありましたので、ご報告いたします。

物品（7件）

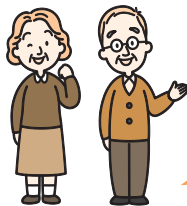
ブタッコリ～推進委員会
株SK-Net
秋本食品株式会社
東京キリンビバレッジ(株)大和営業所
土田 茂
匿名2件



寄付者の皆様、誠にありがとうございました。
社会福祉のために役立たせていただきます。

寄付金（21件 359,016円）

米山 正男
ベーカリーキッチン ボナビティ 綾瀬店 お客様一同
小野寺 シマ ご家族一同
高島 め子
(株)タスミ 従業員一同
綾瀬災害ボランティアネットワーク
大上つくしの会
綾瀬市役所売店お客様一同
商工フェア来場者一同
上深谷地区社会福祉協議会
落合地区社会福祉協議会
サンクス綾瀬寺尾釜田店 お客様一同
JAさがみ さわやか倶楽部 綾瀬地区
さがみ農協 綾瀬市青壮年部
大上第一むつみ会
あやせ送迎サービス運転協力会員有志
匿名5件



福祉相談案内

総合相談事業のご案内

市民の福祉・生活相談に応じるとともに、さまざまな生活援助や福祉サービスに結びつけるために、福祉に関する総合相談事業を実施します。
お気軽にご相談ください。

- **相談日** 毎週月曜日から金曜日
※電話相談可
- **時間** 8時30分から17時まで
- **場所** 市社会福祉協議会事務局
(綾瀬市役所1階13番窓口)

※「心配ごと相談」事業は平成23年度をもちまして終了しました。

福祉当事者相談事業

障がい・介護のことでお悩みの方。綾瀬市内で活動をする当事者（車いす利用者や介護経験者）がお話をお聞きます。

※場合によっては在宅訪問相談も可能です
※お電話で随時受付ています。

お気軽にお問い合わせください。

- **車いす利用者** にしかわ かずお (西川 和朗氏 電話 76-7026)
- **介護経験者** わたべ ようこ (渡部 庸子氏 電話 78-4434)

平成24年度 特別賛助会員の紹介

(平成24年12月31日現在)

本会の事業・活動の趣旨、内容に賛同していただき、前号(118号)発行後に特別賛助会員として、加入していただいた企業・商店及び団体をご紹介します。

今後とも、本会福祉事業にご理解とご協力をお願いいたします。

- (株)I Tイナイ
- (株)あやせ電気
- 綾瀬こぼと幼稚園
- (医) 悠理樹 おかもと小児科
- (株)双和 綾瀬支店
- 福樹造園
- (株)藤井工務店
- 望月澄江住宅(株)
- (有)山本産業
- 片岡 明 会計事務所

ご協力ありがとうございました。(敬称略・順不同)

車いすの無料貸出しについて

社会福祉協議会では、
無料で車椅子の貸出しを行っております

●貸出対象者

自力で歩行が困難な方が対象となります。
身体に障がいがある方、寝たきりで歩行が困難な方、骨折などで一時的に歩行ができなくなった方などが対象となります。

●申請手続き

社協事務局(市役所1階13番窓口)にて申請書に記入していただきます。
貸出し用車椅子の在庫があれば即日貸出すことができます。

●貸出期間

3ヶ月以内としています。

詳細については、社協事務局までお問い合わせください。
(電話 77-8166)

